

## 2025 ミナモオープンマスターズ水泳競技大会参加の注意

### <競技方法について>

- 1) 競技は、2025年（一社）日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り実施します。
- 2) 競技は、5レーン使用で行い、全てタイムレース決勝で行います。
- 3) 男女別及び原則として、年齢区分別の組み分けに従い高年齢から低年齢へタイムの遅い組から速い組への順に進めます。また競技運営上、同一種目に限り2区分以上同時に競技を行う場合があります。
- 4) 組み分けされている種目で棄権者が多数出た場合、次の組と合同で競技を行う場合があります。
- 5) エントリータイムと競技結果の差が遅い速いに関わらず、200m種目2分00秒以上、400m種目4分00秒以上の差がある場合は、インターフェア行為で失格となります。
- 6) 招集は、レース20分前より行います。（競技進行は、オンタイムで行います。）  
招集受付を済ませないといかなる理由であれ棄権となり、出場ができません。

### <スタートについて>

- 1) ご自分の泳ぐ種目、組、レーンをプログラムで確認し、スタートする場所の間違いないようにしてください。前の組のスタート後、スタート台の後ろに立ち自分のレーンを確認してください。
- 2) 水浴びは、1レーンのウォーミングアップレーンをご利用ください。（水浴び用バケツはありません）
- 3) 公式スタート練習は、9時10分から9時30分（5・6・7レーン）で行います。  
指定レーン変更の場合は当日通告より発表します。  
尚、公式スタート練習は、スタート規則の確認であり、飛び込み練習ではありません。
- 4) マスターズ水泳のスタートは、①スタート台上、②スタート台横、③水中からのスタートが許されています。  
初めて競技に出場される選手や飛び込みの練習をされていない選手は、安全面からスタート台横や水中からのスタートをお勧めいたします。その場合、近くにいる競技役員にお知らせください。
- 5) 各自レース前のウォーミングアップを必ず行ってください。

### <プールからの上がり方>

- 1) 自身の競技終了後、最後の泳者がゴールタッチするまでその場を離れないでください。最後の泳者がゴールタッチした後は、競技役員の指示に従い選手は1レーン側、7レーン側に移動してください。移動後、次の組がスタートするまで水中で待機してください。次の組のスタート後、脈拍が平常脈に下がってからプールサイドに上がってください。移動の際には、タッチ板に触れないようお願いいたします。

### <ウォーミングアップ>

- 1) **8:25～9:45。公式スタート練習は、9:10～9:30。（5～7レーン）  
女性専用レーンを1・2・3レーンとします。**
- 2) 競技は5レーン使用で行いますので競技中のアップ及びダウンは、1レーンをご利用ください。ただし、競技の妨げにならないようご注意ください。  
尚、競技中でのスタート練習は禁止とします。2レーンは使用禁止となります。
- 3) 長良川スイミングプラザには、サブプールがございません。必ず、明記してある時間内でウォーミングアップを行なってください。競技中、1レーンのみアップ・ダウンレーンとします。

### <競技進行>

- 1) 開・閉会式は行いません。
- 2) 競技は、10時開始となります。
- 3) 控え場所について  
チームの場所は基本的に指定していません。プールサイド・1Fロビー・2F観覧席をご利用下さい。（ただし、1階ロビーはできるだけ7.5歳以上の選手や出場に介助を必要とする選手がいるチームを優先でお願いします。）選手以外の方は原則プールサイドへの入場はできません。介助などが必要な方には事前にADカードを発行しています。介助者はADカードを首から下げて入場してください。
- 4) 休憩中のプールは開放しません。
- 5) 競技結果は、更衣室前の壁面に掲示しますのでご覧ください。

6) 11時45分から、リアクションタイムぞろ目チャレンジを実施します。どなたでも参加できますのでぜひお楽しみください。0.55・0.66・0.77・0.88・0.99・1.11を狙ってください。

<チーム受付について>

- 1) チーム責任者は、1階室内ロビーで午前8時00分からチーム受付をしてください。その際、プログラム・参加賞を受け取り、確認をしてください。ADカードは、選手以外の方がプールサイド入場時に必要となります。必要な方は受付に申し出てください。(棄権届・リレーオーダー変更届が必要なチームは当日お渡しできます。)

**ADカードは、お帰りの際必ず受付にお返しください。**

チーム受付をされない場合、出場をお断りすることがありますので必ず行ってください。

<健康管理について>

- 1) 大会中の健康管理は本人の責任とし、ご自身の体調には十分留意してください。
- 2) 会場内で、ケガや体調が悪くなった場合は、大会本部室にて応急処置はいたします。  
**処置において、出場停止の勧告がされた場合は、その指示に従ってください。**  
**大会本部室には看護師が常駐しておりますので、気軽にお声がけください。**
- 3) 当日ご自身の体調に不安を感じたら棄権してください。また、仲間の方も棄権を勧めてください。特にリレー種目では1人の選手が体調不良の場合、仲間が棄権を勧めることが大切です。

<その他>

- 1) 室内プールサイドでの食事は禁止です。
- 2) 長良川スイミングプラザでは、チューインガムの持込みを禁止しております。お守りください。
- 3) 当日出たゴミは、必ず各自でお持ち帰りください。
- 4) 貴重品の保管は、各自でお願いいたします。紛失されても主催側としては責任を負いかねます。
- 5) 大会での忘れ物のお預かりは、2週間(一社)岐阜県水泳連盟事務所で保管致しますが、その後処分します。忘れ物は責任者の方が(一社)岐阜県水泳連盟事務所に問い合わせてください。

<変更・申告が必要な方>

(リレーオーダー変更届)

リレーオーダーを変更する場合(締切時間までに1回のみ)は、受付に提出してください。締め切り時間はレース開始1時間前までとします。

\*種目、年齢区分の変更はできません。

\*同一リレー種目には、年齢区分にかかわらず1人1回しか出場できません。

\*オーダー変更締め切り後の泳者及び泳者順序の変更は認められません。

**大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は出場種目開始予定時間1時間前までに総合受付へ申告を行ってください。**

**『出場申告用紙』が必要な申告**

1) テープ等をされる方

※怪我によって必要な場合、審判長の許可があれば1本または2本の手の指、足の指へのテープが認められます。必要な場合は申告してください。

※競技規則上、その他のテープ等は認められません。やむを得ず使用の承認を受ける必要のある方は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態で確認を受けてください(指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するテープ等は基本的に許可できません)。

2) 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方

申告内容を確認し、許可の判断を行います。なお、診断書や障がい者手帳の提示を求める場合があります。

3) 出場に介助が必要な方(ADカードが必要です)

チームから介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできますが、スタートの介助はできません(一緒に水中に入ることは不可)。ゴール後は競技役員の指示を優先し介助してください。

4) リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム

申告がなく水中からスタートした場合は失格となります。また、世界記録に挑戦するチームの第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録を突破しても世界記録の公認はされません。

- 5) 日本記録・世界記録の公認には、世界水泳連盟 (WORLD AQUATICS) が公認した水着の着用が必須です。世界記録・日本記録を突破された場合、泳者の生年月日を証明する下記いずれかのコピーが必要になりますので準備してください。

世界記録：「パスポート」「住民票(3ヶ月以内のもの)」

日本記録：「パスポート」「住民票(3ヶ月以内のもの)」「運転免許証」「マイナンバーカード」

#### <異議申し立て>

異議申し立て(抗議書の提出)は、チームの責任者が行ってください。

競技開始前にわかった事柄についてはその競技の出発合図の前までに、競技の失格内容や状況等に異議のある時はそのランキング発表後30分以内に抗議書に内容を記入し、**抗議料 50,000 円**を添えてチーム受付に提出してください。抗議書の内容を審判長ならびに大会総務で裁定します。また、**抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金しません。**

その他、違反内容の問合せについては選手本人からでも可能です。指定用紙に記入のうえ、チーム受付にお申し出ください。

#### <表彰>

- 1) 出場選手全員に参加賞を授与します。  
参加賞はチーム受付でお渡しいたします。
- 2) マスターズ日本記録を突破した選手およびチームには、日本新記録樹立証・記念バッジを授与します。
- 3) WORLD AQUATICS認定のマスターズ世界記録を突破した選手およびチームには、世界新記録樹立証・記念バッジを授与します。

#### <個人情報ならびに肖像の取り扱いについて>

(一社)岐阜県水泳連盟が、競技中に大会風景として写真を撮影し、公式ホームページや大会案内チラシ等に掲載する場合がございます。予めご了承ください。

本大会にあたり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては以下のとおりです。

##### 1) 個人情報

- ・プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用します。
- ・競技結果としてホームページ、ニュース等の媒体に掲載します。

##### 2) 肖像

- ・大会報告としてホームページ、ニュース等の媒体に使用します。
- ・マスターズ水泳の普及活動のために各種媒体に使用します。
- ・本連盟が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は本連盟に帰属します。